

4. 乳幼児期の事業

- (1) 新生児聴覚検査 (2) 乳児一般健康診査 (3) ベビーケーポン事業 (4) 産後ケア事業
(5) すこやか相談 (6) リフレッシュカウンセリング事業 (7) 育児学級 (8) 子育て相談
(9) 予防接種 (10) 乳児健診 (11) 1歳6か月児健康診査 (12) 3歳児健康診査
(13) 事故防止 (14) 子ども健康支援事業

めざす姿

乳幼児期を明るく健やかに過ごすことができ、
地域の中で安心して育児を楽しむことができる

重点目標

1. 新生児期・乳幼児期までの一貫した支援体制の整備
 - ・健診、教室、訪問、予防接種等を通して疾病を予防し、個々の健康状態に応じた対応を受け、健やかに育つ。
 - ・必要時は医療機関を受診し、自らの健康を守り、地域の社会資源を活用することができる。
2. 安心して子育てができる相談・支援体制の整備
 - ・マイ保健師等から継続した支援を受けて、虐待を予防し、安心安全な育児をすることができる。
 - ・親子のふれあいや地域とのふれあいを図り、必要時には専門職の助言を受けて、子どもが心安らかに育つことができる。

具体的目標値

R5
|
R9

- I) 新生児聴覚受診率の向上
II) すこやか相談の利用者の増加(実人数)
III) 子育て支援センターとの連携(会議数)
IV) 7か月児健診時点の全数の状態把握
V) 1歳6か月児健診受診率の向上
VI) 3歳児健診受診率の向上
VII) 視覚精密検査未受診者率の減少
VIII) 1歳6か月児健診、3歳児健診時点の事故既往率の減少

	現状	R9年
I)新生児聴覚受診率の向上	95.2 %	→ 100%
II)すこやか相談の利用者の増加(実人数)	59人	→ 73人
III)子育て支援センターとの連携(会議数)	R4 年度より開始	→ 年2回
IV)7か月児健診時点の全数の状態把握	100%	→ 100%
V)1歳6か月児健診受診率の向上	98.6%	→ 99%
VI)3歳児健診受診率の向上	99.6%	→ 100%
VII)視覚精密検査未受診者率の減少	20.0%	→ 9%
VIII)1歳6か月児健診、3歳児健診時点の事故既往率の減少	7.7% _(1歳6か月児) 10.1% _(3歳児)	→ 6% 7%